

対話
集会尾辻かな子と
もつぱらんに
語ろう会◀今後の
語ろう会2026年は
30回めとして
頑張ります。

各地域のコミュニティセンター、集会所、ご自宅など、
あなたの身近な場所へ尾辻かな子議員が本音のトークに伺います。
2025年は、2月23日を皮切りに12月末までに **22回** 行いました。



尾辻かな子議員の国政報告と、止まらない物価高、SNSと政治、政治とカネ、介護・年金・福祉、教育・子育て支援など、皆さまの声をお聴きし、国政へと届けます。



ポスター掲示のお願い

尾辻かな子事務所では、ポスターの
拡大に取り組んでいます。

ご自宅や倉庫、畑やフェンスなど、場所を
ご提供頂ける方は是非ご連絡ください。

☎ 072-668-6023

その他、日々のポスターはりやビラまきなど活動にご参加ください！

尾辻かな子の
高槻市・島本町 ♥ —
地域で交流！地域
活動

尾辻かな子議員は、地元に戻っているときは、できる限りたくさんの地元行事・イベントに参加するとともに、10区の仲間と一緒に街頭活動にも積極的に取り組んでいます。多くの方々との出会いや交流を通じ、実際に見て、聞いて、知ることは、地元の活性化と課題解決のための原点です。



編集後記

高市新総理の誕生とともに、自民・維新による連立政権（閣外協力）が発足しました。しかし自維政権は、「政治とカネ」の問題や企業・団体献金の廃止には踏み込まず、まず衆議院の定数削減を打ち出しています。
なぜ衆議院だけなのか。なぜ1割減なのか。説明なき数合わせでは、民主主義は弱ります。そもそも日本の国会議員1人が代表している人口は約17.5万人で、主要国の中でもトップクラスの多さです。むしろ、市民の声が届きやすい制度をどう実現するか——たとえば小選挙区比例代表連立制など、死票を減らす仕組みこそ議論すべきです。
一方で、「スパイ防止法」など、戦前を思わせるような自由な言論を脅かしかねない法案も取り沙汰されています。食料品を中心にインフレが続く中、防衛費はGDP比2%へ前倒しで増額、財源として復興特別所得税を振り分けるという、市民生活より軍備を優先する逆立ちした政策が目立ちます。
税金はますます暮らしの安心に使うべきです。「おこめ券の配布をめぐっては現場自治体から戸惑いと怒りの声が聞こえてきます。コメ政策も、総理が変わるたびに増産方針と減反維持が行ったり来たり。猫の目農政では、生産者も地域も持ちこたえられません。」
2026年が「新たな戦前」にならないよう、私たちが現場の声と事実に基づき、民主主義と暮らしを守るために全力で働きます。



OTSUJI JOURNAL

尾辻かな子 ニュース



2026 初春号

いま必要なのは、生活を支える具体策です

食料品の値上がりが続き、買い物のたびに「また上がったな」と感じる方も多いのではないのでしょうか。一方で、国の補正予算では18兆円規模の支出の6割以上を国債に頼る状況が続き、円安や物価への影響も心配されています。

こうした中で、暮らしを支えるための実効性ある支援が欠かせません。尾辻かな子議員は、「食料品の消費税0%や給付付き税額控除など、負担を少しでも軽くする具体策を、丁寧に前へ進めたい。」と決意を語っています。



衆議院議員

大阪第10区(高槻市・島本町)

おっぴろげ
尾辻かな子

誰も置き去りにしない
社会へ

疲弊する医療・介護の
現場を、まず支えたい。

医療や介護の現場では、人手不足の中、限界ぎりぎりです。現場の疲弊が続けば、地域の医療や介護の質も維持できません。まず、処遇改善と働き続けられる環境づくりが何よりも必要です。

私自身、介護現場で働き、職員が一人欠けるだけで回らなくなる厳しさを知っています。国会では、医療法の議論の中で、介護職員等の処遇改善、介護保険サービスの持続可能性を取り上げてきました。こうして現場が安定すれば、安心が広がり、地域の暮らしも支えられます。さらに、医療・介護で働く人の収入が上がれば、それは地域の消費にもつながり、経済の力にもなります。

現場の声を受け止め、年金の底上げや介護の処遇改善など、安心の土台をつくる政策を進めていきます。

国会質問と成果

2025年 10月～12月

- ✓ 国土交通委員会：2回
- ✓ 厚生労働委員会：1回
- ✓ 消費者問題に関する特別委員会：1回



不動産特定共同事業

(みんなで大家さんシリーズなど)

不安につけこみ、投資家への情報提供も不十分な不動産投資商品はおかしい。

不動産特定共同事業法の見直し、破綻必至商法の対応検討



預金の利息はほとんどつかず、ATM手数料は値上がり。政府は「貯蓄から投資へ」と旗を振り、老後2000万円問題がさらに不安を煽る。そんな状況の中で、不動産小口商品が人気を集めました。しかし、**本来不動産への投資は専門性が必要です**。政府の規制緩和の是非、「みんなで大家さん」では不動産開発地に国が100%株式を持つ成田国際空港株式会社が土地を貸していた責任など、**6度にわたって国会で是正を求めてきました**。

成田国際空港株式会社が貸していた造成地を視察



美容医療

自由診療の規制の検討

エクソソーム点滴、NMN 点滴などアンチエイジングをうたって高額な価格設定で自由診療が行われています。科学的エビデンスがないこと、医療事故が起こっていることなどを考えると**規制を検討すべきだ**と訴えました。さらに、最近ではマンジャロなど糖尿病治療薬をインターネット経由で入手し、ダイエット目的で使用する方も増えており、低血糖や副作用での病院受診も見られます。こう



いった**保健診療外の医療のあり方に警鐘を鳴らしました**。



介護職員の処遇改善

介護職員の給料アップ

私も高槻の介護現場で介護職員として仕事をしてきました。全産業平均で月6万円低い給与では、人手不足解消は進みません。**介護の専門職としての評価の確立と、仕事に見合う給料**を求めました。今後、介護保険の利用者負担増の議論も出てきていますが、介護保険料を払っているのに、介護が受けられない**介護空白地を作らないための議論を進めることを求めました**。

各委員会で、暮らしを支えるための実効性ある支援を訴える尾辻かな子議員



公共交通

公共交通予算の維持確保

ガソリン暫定税率廃止によって税収が減少しますが、その**減収が公共交通予算の削減にならないように**と質問をしました。物価高対策としての暫定税率廃止ですが、化石燃料を安くすることでガソリン車の需要が伸び、地球温暖化対策に逆行することがあってはいけません。公共交通の利用が最も二酸化炭素排出量を抑えます。**公共交通予算の維持拡充を求めました**。



香害 こうがい

さらなる啓発を進める

2025年8月、柔軟剤、整髪料、香水など周りの人工的な香りで、小中学生の1割が体調不良になったことがあるという調査結果が公表されました。香害ともいわれていますが、消費者庁として**国民生活センターでの実験や、ポスター改定、リーフレット作成など啓発を進めること**を求めました。被害に至る医学的なしくみの解明とともに、被害があることから**予防的アプローチで前に進める必要があります**。



消費者庁 HP から

立憲民主党の緊急経済対策



詳しくはこちら

くらしを守る
いのちを守る
賃上げを加速する

食料品消費税 **0%の実現**と

世帯あたり **16万円の支援金**

※4人家族・2人の子がいるモデル年収世帯の場合



ポイント **1** 2026年10月から食料品の消費税をゼロ%に

ポイント **2** それまでのつなぎとして、即効性のある現金給付

ポイント **3** 借金(赤字国債)に頼らない

立憲民主党の「本気の物価高対策」の実現に、皆様のお力をお貸しください!



まいどラジオ 配信中

YouTube、Spotify、ApplePodcast で配信中！
旬のネタを辻元清美さんとぶっちゃけトークします。



YouTube



衆議院議員 尾辻かな子のプロフィール

1974年生まれ。同志社大学商学部卒業。大阪府議会議員、参議院議員、2017年に衆議院議員(2024年に2期目当選)。衆議院国土交通委員、消費者問題に関する特別委員会理事、決算行政監視委員。社会福祉士、介護福祉士。高槻市スポーツ少年団本部特別顧問、高槻市空手道連盟顧問。高校生の時に**空手道で組手高校日本一に。アジアJr.大会優勝**。空手道三段、テコンドー初段。趣味は野鳥撮影。



三つ星議員 連続受賞

国会活動が評価される「三つ星議員」を連続受賞。文藝春秋2020年の論点「注目すべき若手議員七人衆」の一人に選ばれました。



社会福祉士、介護福祉士

高槻市の介護現場で働き、能登半島地震の避難所へ介護ボランティアにも行きました。最も介護保険に詳しい議員の一人と評価されています。



絵本「タンタンタンゴはババふたり」

を日本語訳し出版(朝日新聞 天声人語で紹介)。同性愛者であることを2005年にカミングアウト。2019年に国会に初の同性婚を可能とする民法改正案を提出。

野鳥撮影

日本 三大 青い鳥のひとつがこのルリビタキ。

特にオスの青い背中と黄色のあな、白い眉が本当にきれいです。



ルリビタキのオス

メスは、ちょっと地味で尾が青いのが特徴です。

出会えると
うれくなる
野鳥です。



ルリビタキのメス

